



学校教育目標

いのちを大切に 共に輝き生きていこう

ふるさと古里での学びを通し、豊かな心と自ら学ぶ意欲をもち、地域社会の一員としての自覚を深め、益々激しく変化する社会に主体的に対応できる人間の育成をめざす

◎かしくく……学ぶ楽しさを知り、学びを生活に生かす

確かな学力をもち、課題解決に向かい、社会の発展に寄与し得る児童を育成する

なかよく……人と心を通わせ、人のために自分の力を生かす たくましく……健康で丈夫な体と、健やかで豊かな心をもつ



▼4月 始業式、入学式、1年生を迎える会、登校班総会、全国学力調査(6年)、学年公開、PTA総会、消防写生会(1~4年)、さきたま古墳見学(6年)、引き渡し訓練 ▼5月 日の出山(1・2・3年)大岳山(56年)登山、第145回開校記念日、体力強化旬間、運動会 ▼6月 体力調査、親子読書旬間、ノーメディア週間、書写指導(3年)、中学校体験(6年)、薬物乱用防止教室(6年)、田植え体験(5年)、水道キャラバン(4年)、土曜公開、セーフティ教室、個人面談、水泳指導

多彩な体験学習

～地域の方や専門家をお招きして～

・自然・文化

- ・総合学習「ふるさと」、地域の歴史や自然などいいところ紹介の学習
- ・水に関する学習(小河内ダム等施設見学・水干登山、水道キャラバンなど。)
- ・自然と産業:山葵・椎茸栽培・林業体験・山登り遠足・山のふるさと村自然教室
- ・地域文化・郷土芸能体験
- ・その他日本文化の学習(書写指導・百人一首・押し花・落語・陶芸・生け花・絵手紙・うどん作り・よもぎ団子づくり)
- ・稲作体験(田植え・稲刈り、もちつき)・高齢者施設訪問

・体力向上・健康生活

- ・オリ・パラ教育。オリンピック・パラリンピアン講師やキンボール教室など
- ・運動に親しみながら体力向上。体力強化、なわとび、持久走の各旬間。
- ・校庭の芝生の活用や外遊びの奨励・足育への取組を展開。
- ・学習カード(プール、なわとび等)も活用し、個に応じた指導を充実。
- ・体力テストの結果から児童個々の実態を把握し、「一学級一運動」の推進。
- ・体育授業の充実(教材やカードの工夫、「古里っ子サーキット」など)
- ・「生活リズムカード」や「ノーメディア・チャレンジカード」などによる家庭との連携
- ・栄養士による食育指導、「歯磨きタイム」など健康教育の充実。

▼7月 都学力向上調査(5年)、大島移動教室(5年)、社会科見学(4年)、六都科学館見学(4年)、終業式、夏季休業、中学生による学習指導、親子料理教室、日光移動体験(6年) ▼9月 始業式、水干遠足(4年)、林業体験(5年)、絵手紙教室(3年)、歯磨き指導(3年)

確かな学びの力を身につける

・挑戦・努力の機会

- (国語) 音読:音読集会 校長室暗誦検定 全校表現
書く:短作文の習慣化
読書:朝読書 親子読書旬間 読み聞かせ 図書支援員との連携
漢字:古里小漢検 日本漢字能力検定
国語:1・2年にT.T指導
- (算数) ベーシックドリルの活用 教育支援員配置
3分間の計算習熟タイム設定
- (その他) ICTの活用(タブレットPC、eライブラリの活用)
家庭学習のすすめの活用
(学年×10分の家庭学習の習慣化)

・一人一人に合った学びの場

- ・算数習熟度別少人数指導の全学年実施。
- ・「学習評価表」による指導と評価の一体化。
- ・補充指導の工夫・教育支援員・理科支援員等による支援とサポート教室の実施。
- ・たんぼぼ(知的)、ひまわり(情緒)、あおぞら(情緒支援)など特別支援教育の充実。
- ・専門家と協力して個々のニーズに応じ、合理的な配慮を取り入れた学習指導。
- ・学校独自の学力調査の実施と活用。特性や習熟の程度を的確に把握して指導。

心ときめく学校生活

・分かる喜び、学ぶ楽しさ

- ・授業のユニバーサルデザイン化(ねらい・めあてと見通し、イメージ、学び合い)
- ・児童の興味・関心・意欲と気付きを大切に学習環境。
- ・主体的・対話的で深い学び(自ら学ぶ意欲と能動的な学び)を育てる問題解決型授業、探究型授業)
- ・外国語活動(英語推進リーダー・ALT活用)
- ・言語活動の充実と気付き(クリティカル・シンキング)の重視。教科に即し多様な見方・考え方を育む。

・心はずむ仲間との時間

- ・創意あふれる特別活動(児童会・学級)の工夫・縦割り班活動・登校班活動の充実
- ・様々な集団で遊ぶ週1回のロング遊び時間



人権尊重・インクルーシブ教育

・自分を大切に感じる心を育てる

- ・自己肯定感および自尊感情を高める教育活動。「認め・励ます」指導。
- ・毎月の生活目標中心に、自分のめあてをもった生活を送る。
- ・キャリア教育の推進。発達課題に沿い、一人一人のめあてをもたせ、現在の学びの意味を意識させる。小中連携の推進。
- ・特別支援委員会や生活指導朝会、いじめ対策委員会、生活アンケート等の定期的実施。全職員で一人一人の児童の理解に努める。

・伸ばし合う心を育てる

- ・縦割り活動や交流学習でのふれあいと協働を通し、お互いを知り、認め合う中で豊かな人間関係を築き、社会性を育む。
- ・心を磨く清掃活動、清潔でさわやかな学習環境の整備、教室掲示、安全な施設、遊具。
- ・特別な教科道徳の授業における、考え議論する授業を取り入れた指導の工夫。

・人を大切にする心を育てる

- ・学校と家庭・地域が一体となった取組みの推進。
- ・「あいさつ運動」やふれあい月間の取り組み。「温かな言葉遣い」ができる児童を育て、いじめは絶対に許さない学校をめざす。
- ・全校一致した「基本的な生活ルール」「社会のルール」を徹底し、規範意識を育てる、
- ・安全を守り合う気持ちを育てる。セーフティ教室、避難訓練、交通安全教室、SNSルール



▼9月 学年公開、土曜公開、児童会行事、落語教室(4~6年)、自転車教室(3年)全校遠足、親子読書旬間 ▼10月 鑑賞教室、土曜公開、道徳授業地区公開講座、稲刈り体験(5年)、都内移動教室(4年)、交通安全教室、バイロンベイ交流、井之頭小交流、ふれあい祭り参加、たんぼぼ連合運動会参加、保育園交流(2年)、陶芸教室(4年)、俳句教室(56年) ▼11月 クリーン作戦、学校公開、連合音楽会、学芸会、茶道教室(6年)、高齢者施設訪問(3年)山葵収穫(4年)社会科見学(5年) ▼12月 なわとび旬間、社会科見学(3年)、書写指導(4~6年)、うどん作り体験(6年)、キンボール教室(51・6年)高齢者施設訪問(4年)終業式、冬季休業

つながる力 広げる力

・奥多摩中学校との連携

- ・中学校体験・中学校で授業を体験。
- ・出前授業・中学校の先生が小学校に来校して授業。
- ・中学生支援・1学期終わりに中学生が来校して学習支援。
- ・奥多摩学習・総合の時間を中心に地域学習の指導連携・協力。

・氷川小との合同学習

- ・自然教室、社会科見学合同実施(3年・4年・5年・6年)
- ・各学年の学習、図工など合同授業、作品交流。
- ・宿泊体験移動教室の合同実施…4年(都内)5年(大島)6年(日光)。

・古里保育園との交流

- ・保育園訪問、学校体験

・保護者・地域・幅広い方々と

- ・生活・学習習慣定着、見守りなど日常の相談・連携
- ・租税教室等講師、ワークショップ教育活動への参加、ご協力

▼1月 始業式、土曜公開、もちつき大会(5年)、1/2成人式(4年)、租税教室(6年)、持久走旬間、親子読書旬間、社会科見学(6年)、奥多摩展 ▼2月 西多摩展、就学児入学体験、救急法教室(5年)、登校班総会・給食、研究発表会 ▼3月 奥多摩展 学年公開、全校懇談会、6年生を送る会、修了式、卒業式、春季休業